

別表(1)イ-A

欧米言語文化学科における専門教育科目の用意単位数及び配当年次表

区分	授業科目	単位数	配当年次	教職の 教科専門 等科目	備考
必修科目	専攻科目演習	10	4		卒業論文 (CAP制の適用外)
	国際京都学入門※	2	1		
選択 必修 科目 (演習)	欧米言語文化演習 Ia (イギリス)	2	3		演習を履修するためには、教養教育科目中の外国語科目14単位を修得していなければならない。 演習c・dを履修するためには、演習a・bを4単位修得していなければならない。 卒業論文を提出する者は、演習a・bを8単位、演習c・dを4単位、計12単位修得すること。
	欧米言語文化演習 Ib (イギリス)	2	3		
	欧米言語文化演習 IIa (イギリス)	2	3		
	欧米言語文化演習 IIb (イギリス)	2	3		
	欧米言語文化演習 IVa (アメリカ)	2	3		
	欧米言語文化演習 IVb (アメリカ)	2	3		
	欧米言語文化演習 Va (アメリカ)	2	3		
	欧米言語文化演習 Vb (アメリカ)	2	3		
	欧米言語文化演習 VIa (ドイツ)	2	3		
	欧米言語文化演習 VIb (ドイツ)	2	3		
	欧米言語文化演習 VIIa (ドイツ)	2	3		
	欧米言語文化演習 VIIb (ドイツ)	2	3		
	英語学演習 a	2	3		
	英語学演習 b	2	3		
	英語教育学演習 a	2	3		
	英語教育学演習 b	2	3		
	日本欧米翻訳文化演習 a	2	3		
	日本欧米翻訳文化演習 b	2	3		
	国際文化交流演習 a	2	3		
	国際文化交流演習 b	2	3		
	欧米言語文化演習 Ic (イギリス)	2	4		
	欧米言語文化演習 Id (イギリス)	2	4		
	欧米言語文化演習 IIc (イギリス)	2	4		
	欧米言語文化演習 IIId (イギリス)	2	4		
	欧米言語文化演習 IVc (アメリカ)	2	4		
	欧米言語文化演習 IVd (アメリカ)	2	4		
	欧米言語文化演習 Vc (アメリカ)	2	4		
	欧米言語文化演習 Vd (アメリカ)	2	4		
	欧米言語文化演習 VIc (ドイツ)	2	4		
	欧米言語文化演習 VIId (ドイツ)	2	4		
	欧米言語文化演習 VIIc (ドイツ)	2	4		
	欧米言語文化演習 VIIId (ドイツ)	2	4		
	英語学演習 c	2	4		
	英語学演習 d	2	4		
英語教育学演習 c	2	4			
英語教育学演習 d	2	4			
日本欧米翻訳文化演習 c	2	4			
日本欧米翻訳文化演習 d	2	4			
国際文化交流演習 c	2	4			
国際文化交流演習 d	2	4			

区分	授業科目	単位数	配当年次	教職の 教科専門 等科目	備考
選択必修科目 (講義)	欧米言語文化概論	2	1	○	12科目から20単位以上修得すること。
	英語学概論	2	2	◎	
	英語教育学概論	2	2		
	欧米の文化と社会 I (イギリス)	2	1	◎	
	欧米の文化と社会 II (アメリカ)	2	1	◎	
	欧米の文化と社会 III (ドイツ)	2	2		
	欧米言語文化史 Ia (イギリス)	2	2	◆	
	欧米言語文化史 Ib (イギリス)	2	2	◆	
	欧米言語文化史 IIa (アメリカ)	2	2	◆	
	欧米言語文化史 IIb (アメリカ)	2	2	◆	
	欧米から見た京都※	2	1	◎	
	日本欧米翻訳文化論※	2	2	○	
選択必修科目 (フィールド)	世界遺産都市研修 I (オーストラリア)※	2	1		他学科のフィールド科目からも 選択することが可能。
	世界遺産都市研修 II (ドイツ)※	2	2		
選択科目	英語コミュニケーション入門	2	1	◎	
	英語音声学演習	2	1	◎	
	英語コミュニケーション演習	2	2	◎	
	英語プレゼンテーション演習	2	2	○	
	アカデミック・ライティング I	2	2	○	
	アカデミック・ライティング II	2	2	○	
	アカデミック・ライティング III	2	3	○	
	アカデミック・ライティング IV	2	3	○	
	メディア・イングリッシュ a	2	3	○	
	メディア・イングリッシュ b	2	3	○	
	英語でディスカッション a	2	3	○	
	英語でディスカッション b	2	3	○	
	英語で京都 I※	2	3	○	
	英語で京都 II※	2	3	○	
	ドイツ語インテンシーフ I	2	1		
	ドイツ語インテンシーフ II	2	2		
	ドイツ語インテンシーフ III	2	2		
	ドイツ語表現法 Ia	2	2		
	ドイツ語表現法 Ib	2	2		
	ドイツ語表現法 IIa	2	③・④		
	ドイツ語表現法 IIb	2	③・④		
	ドイツ語表現法 IIIa	2	③・④		
	ドイツ語表現法 IIIb	2	③・④		
	ドイツ語表現実習 I	2	③・④		
	ドイツ語表現実習 II	2	③・④		
	英語史	2	3	◎	
	欧米言語文化研究 I (イギリス)	2	③・④	○	
	欧米言語文化研究 III (アメリカ)	2	③・④	○	
	欧米言語文化研究 V (ドイツ)	2	③・④		
	欧米言語文化研究 VI (ドイツ)	2	③・④		
	英語学研究 I	2	③・④	○	
	英語学研究 II	2	③・④	○	
	英語学研究 III	2	③・④	○	
英語学研究 IV	2	③・④	○		
日本欧米言語文化比較研究 I※	2	③・④	○		
日本欧米言語文化比較研究 II※	2	③・④			

区分	授業科目	単位数	配当年次	教職の教科専門等科目	備考
他学科の提供する国際京都学プログラム科目	京都文化学フィールド演習	1	2		文学部必修科目のプログラムを履修し、フィールド科目、演習科目の各カテゴリーからそれぞれ1単位以上、合計12単位以上を修得しなければならない。 国際京都学プログラムの説明を参照して履修すること。
	文化遺産フィールド政策論	2	2		
	フィールドワーク入門2	1	1		
	京都文化学概論Ⅰ	2	①・②		
	京都文化学概論Ⅱ	2	①・②		
	和漢比較文学概論Ⅰ	2	1		
	中国文学史研究Ⅰ	2	①・②		
	中国文学史研究Ⅲ	2	①・②		
	東洋文化史概論	2	1		
	西洋文化史概論	2	1		
	文化遺産学概論Ⅰ	2	1		
	仮名文字入門	2	1		
	京料理の科学	2	1		
	和食の美意識と文芸	2	2		
	和食サービス論	2	2		
	和食と言葉	2	3		
	京都文化学基礎演習Ⅰ	2	2		
	京都文化学基礎演習Ⅱ	2	2		
	中国語会話A	1	3		
	日本古文書史料演習Ⅰ	2	1		
	西洋史史料演習Ⅱ	2	1		
東洋史史料演習Ⅲ	2	2			
和食文芸資料講読	2	3			
計		235			
留意事項					
<ul style="list-style-type: none"> ・※は国際京都学プログラムの科目を表す。 ・「配当年次」欄の○印は隔年開講を表す。別表(1)イーBも同様。 ・「教職の教科専門等科目」欄中、免許状（英語）取得にとって、◎は必修科目、◆は4科目から2科目選択必修 ・資格の取得に関しては別項の各規定を参照のこと。 					

別表(1)イーB

欧米言語文化学科における教職関連科目

教科専門等科目（中学校・高等学校 英語）	用意単位数	配当年次	備考
英語科教育法Ⅰ	2	①・②	中学校英語ではⅠ～Ⅳの4科目すべて必修、高等学校英語では同4科目から2科目選択必修。なお、この別表内の教職関連科目は、本学科の卒業単位には含まれない。
英語科教育法Ⅱ	2	①・②	
英語科教育法Ⅲ	2	①・②	
英語科教育法Ⅳ	2	①・②	